



令和3年度
編入学生募集要項

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

- ★ 高専入学後の学習に対応できる基礎学力を身につけている人
- ★ 学校生活に必要な協調性、責任感、コミュニケーション能力を身につけている人
- ★ 社会や集団のルールを守ることができる人
- ★ 海事分野または工業分野に関する専門知識と技術の習得に意欲のある人
- ★ 専門知識と技術を身につけ、新しい技術の創造に挑戦する意欲のある人

National Institute of Technology (KOSEN), Oshima College

独立行政法人 国立高等専門学校機構

大島商船高等専門学校

〒742-2193 山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1

TEL (0820) 74-5473 (学生課教務係)

FAX (0820) 74-5554 (学生課)

ホームページアドレス <http://www.oshima-k.ac.jp/>

目 次

令和3年度 編入学生募集要項

1. 編入学を実施する学科・募集人員及び編入学年次	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続	1
(1) 願書受付期間	
(2) 願書受付場所	
(3) 提出書類	
(4) 出願に関する注意事項	
4. 入学者選抜方法	3
(1) 日時・検査科目等	
(2) 受検地	
(3) 留意事項	
5. 合格者の発表	4
(1) 日時	
(2) 場所	
(3) 発表方法	
6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談	4
7. 個人情報の取扱いについて	5
8. 検定料免除の臨時措置について	5
9. その他	5

編入学案内（電子機械工学科・情報工学科）

1. 本校の教育について	6
2. 位置と環境	6
3. 編入学の学年と授業科目	7
4. クラブ活動	7
5. 学生寮	7
6. 入学手続等に必要な経費	8
(1) 入学時等に必要な入学料等	
(2) 教科書代等(概算)	
☆ 入学料免除	
☆ 授業料免除	
7. 奨学金制度	9
8. 取得可能な免許・資格等	9
9. 卒業後の進路	10
10. 教育課程	11

添付の出願書類用紙等

- ① 編入学願書（写真票・受検票）
- ② 自己申告書
- ③ 推薦書
- ④ （入学検定料）振込依頼書

令和3年度 編入学生募集要項

1. 編入学を実施する学科・募集人員及び編入学年次

学 科 名	募 集 人 員	編 入 学 年 次
電 子 機 械 工 学 科	若 干 名	第4学年
情 報 工 学 科	若 干 名	

2. 出願資格

高等学校を卒業した者又は令和3年3月に高等学校卒業見込みの者で、出身（在学）高等学校長（以下「学校長」という。）が本校の教育に適すると認め推薦できる者とします。

3. 出願手続

（1）願書受付期間

令和2年7月6日（月）から7月8日（水）午後4時まで（必着）

注）持参する場合は、午前9時から午後4時まで受け付けます。

※入学検定料振込期間

令和2年6月29日（月）から7月8日（水）まで

注）金融機関の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行ってください。

（2）願書受付場所

山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1

大島商船高等専門学校 学生課教務係

TEL (0820) 74-5473

(3) 提出書類

書 類 等		摘 要
志願者が作成するもの	① 編入学願書 (写真票・受検票)	本校所定の用紙に記入し、切り離さずに提出してください。なお、受検票の裏面には、志願者の郵便番号、住所、氏名を記入し、63円分の切手を必ず貼ってください。
	② 自己申告書	本校所定の用紙に、志願者本人が自筆で書いてください。
	③ 入学検定料 (振込受付証明書)	<p>16,500円 振込受付期間 令和2年6月29日(月)～7月8日(水)</p> <p>①振込依頼書を使用する場合は、最寄りの金融機関(郵便局を除く)の受付窓口から振り込んでください。</p> <p>②郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合は、受付窓口で、「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入していただく必要があります。その際、現金による振込はできませんので、「通帳とお届け印」又は「キャッシュカード」が必要です。</p> <p>振込後、受付窓口で「振込受付証明書」又は「振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い](お客さま控え)」を受け取り、入学願書の所定の位置に貼り付けてください。</p> <p>いずれの場合も、ATM(現金自動預払機)は振込済証明書が発行されませんので、使用しないでください。</p>
高等学校等で作成するもの	④ 推薦書	本校所定の用紙により、学校長が作成し厳封したものを提出してください。
	⑤ 調査書	出身(在学)高等学校(以下「高等学校」という。)の所定用紙により、学校長が作成し厳封したものを提出してください。
	⑥ 卒業証明書又は卒業見込証明書	高等学校の所定用紙により、学校長が作成したものを提出してください。
	⑦ 修得単位証明書	
⑧ 受検承諾書 (任意様式)	既に就職している者又は大学に在学中の者は、その所属長又は大学長の受検承諾書を本校の校長あてに提出してください。	

(4) 出願に関する注意事項

ア 郵送する場合は、必ず「書留」とし、封筒に「編入学願書在中」と朱書きしてください。

イ 提出書類に虚偽の記載があった場合は、編入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

ウ 願書受付後、志望学科及びその他記載事項の変更を認めません。

エ 受理した提出書類等はいかなる理由があっても返却しません。

オ 振込済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合。

② 誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。

なお、上記①又は②に該当する場合は、速やかに学生課教務係へご連絡ください。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、提出書類の評価と本校で行う学力検査、面接の評価を総合して判定します。

(1) 日時・検査科目等

令和2年8月11日(火)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては変更となる可能性があります。

時間 \ 学科	電子機械工学科	情報工学科
9:00~ 9:50	数 学 (数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A)	
10:00~10:50	英 語 (コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ)	
11:00~12:10	選択科目 (製図<機械製図>) // (電気基礎) // (物理基礎, 物理) の3科目のうち いずれか1科目を選択	選択科目 (プログラミング言語) // (電気基礎) // (物理基礎, 物理) の3科目のうち いずれか1科目を選択
休 憩 (昼 食)		
13:00~	面 接	

(2) 受検地

山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1
大島商船高等専門学校

(3) 留意事項

ア 検査当日は、午前8時40分までに本校校舎・管理棟正面玄関の受付に集合し、係員の指示に従ってください。

イ 携帯電話等は、検査場に入る前に電源を切っておいてください。

また、これらを時計として使用することはできません。

ウ 机の上に置けるものは、「受検票」、「筆記用具」及び「時計（計時機能だけのもの）」です。

エ 電子機械工学科の選択科目で「製図〈機械製図〉」を受検する者は、三角定規とコンパスを持参してください。

オ 上履きは、必要ありません。

カ 昼食等は、各自で持参してください。

5. 合格者の発表

(1) 日時

令和2年8月20日(木) 午前10時

(2) 場所

山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1
大島商船高等専門学校 図書館玄関前 掲示板

(3) 発表方法

合格者の受検番号を学科別に掲示します。

文書により学校長及び本人に合否を通知します。

なお、合格者の受検番号を本校のホームページに掲載しますので参考にしてください。

また、電話、メール等での合否に関する問い合わせには、一切応じません。

6. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談

身体等に障がいがある志願者で、受検上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする者は、令和2年6月29日(月)までに学生課教務係へ相談してください。

7. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料，授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

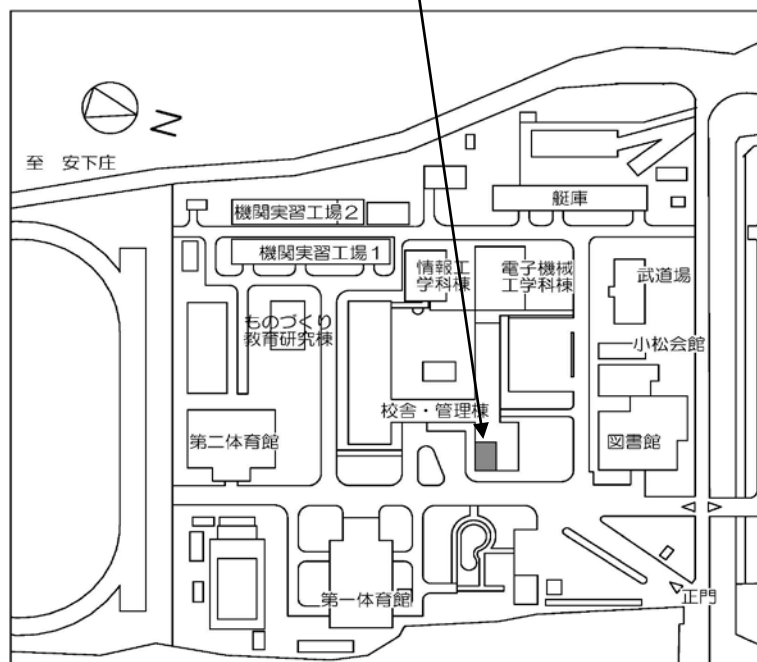
8. 検定料免除の臨時措置について

災害救助法適用地域における災害に被災し，市町村等の発行する「り災証明書」が交付された場合，検定料を免除される場合があります。詳細については，学生課教務係へお問い合わせください。

9. その他

編入学に関する問い合わせは，学生課教務係へ連絡してください。

〒742-2193 山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1
大島商船高等専門学校 学生課教務係（校舎・管理棟1Fにあります。）
TEL (0820) 74-5473



大島商船高等専門学校 配置図

編入学案内

(電子機械工学科・情報工学科)

1. 本校の教育について

(1) 教育目標

- 一、豊かな教養と国際感覚を身につけた、視野の広い技術者を養成する
- 二、協同の精神と責任感を培い、集中力・耐久力を養い、指導者として必要な能力を育成する
- 三、探究心を養い、身体を鍛え、先人の遺産を学び、新技術を創造できる能力を育成する

(2) 各学科の教育目標

【電子機械工学科】

- ① 電子・電気と機械に関する高度な知識を有する実践的技術者の育成
- ② コンピュータ・情報関連教育による高度なコンピュータ活用能力の育成
- ③ 論理的文章の表現力とプレゼンテーション能力の育成
- ④ 福祉と環境も考慮に入れることのできる豊かな人間性と責任感の育成

【情報工学科】

- ① 豊富な情報技術をもとにした視野の広い応用能力の養成
- ② グループリーダーとしてのコミュニケーションとプレゼンテーションの能力の養成
- ③ 柔軟で創造的なシステムデザイン能力の養成

(3) 専攻科

本校には、本科卒業後さらに高度な専門分野を学習、研究するために、2年制の専攻科が設置されています。(海洋交通システム学専攻、電子・情報システム工学専攻)

専攻科に入学した者は、所定の単位を修得し、大学評価・学位授与機構が行う審査に合格すれば学士の学位が授与されます。

(4) 日本技術者教育認定 (JABEE) について

本校は平成 26 年度から日本技術者教育プログラム (JABEE) の認定を受けています。電子機械工学科と情報工学科の 4 年生と 5 年生、電子・情報システム工学専攻の学生が対象です。

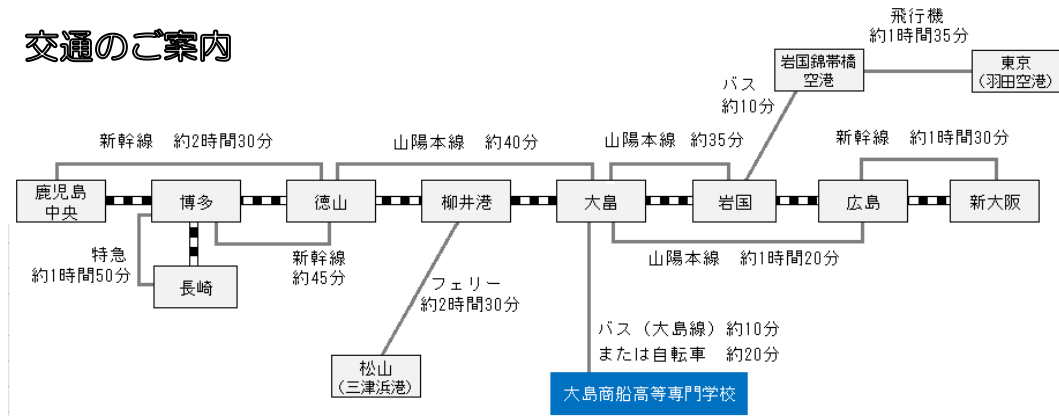
本プログラムでは「ものづくりの分野で活躍できる技術者の育成」を目指しています。

2. 位置と環境

学校のある屋代島 (周防大島) は、瀬戸内海では、淡路島、小豆島に次ぐ周囲 100km の大きな島で瀬戸内海国立公園の西部に位置しています。澄んだ空気、青い海と緑豊かな自然環境に恵まれ、勉学とスポーツに励む学生にとって最適の場所であり、優れた技術者を目指す若人を育成するにふさわしい教育環境といえます。

大島大橋によって本州と結ばれていますので、交通の便は良く、JR 大畠駅から自転車で通うことも可能です。

交通のご案内



3. 編入学の学年と授業科目

電子機械工学科及び情報工学科の第4学年に編入学し、同学年の授業科目（10. 教育課程を参照）から学習することになります。

ただし、授業科目によっては、不足部分を補うための補習授業をすることがあります。

4. クラブ活動

本校では、勉学とクラブ活動の両立を目指してほとんどの学生が体育部や文化部の活動に励んでいます。

体 育 部	カ ッ タ ー	ヨ ッ ト	ラ グ ビ ー	サ ッ カ ー
	バスケットボール	バレーボール	硬 式 野 球	ソフトテニス
	卓 球	陸 上 競 技	柔 道	剣 道
	水 泳	バドミントン		
文 化 部	吹 奏 楽	E S S	詩 吟	コンピュータ
	軽 音 楽	写 真	ロ ボ ッ ト 研 究	
同 好 会	天 文	茶 道	空手・少林寺拳法	和 太 鼓
	美 術	PWC レスキュー		

5. 学生寮

寮生活は、規律ある共同生活の体験を通して、幅広い豊かな人間形成を目指します。学生時代の良き思い出として入寮するのもいいでしょう。

必 要 経 費		
区 分	金 額	備 考
寮 費	7,800円	月額（光熱水料,エアコンに関する経費等）
給 食 費	約37,350円	月額（1日3食 1,245円）
寄 宿 料	9,600円	年額（1人部屋）
寮 生 会 会 費	1,200円	年額

寮費については、設備の充実・物価の変動等により変更することがあります。

6. 入学手続等に必要経費

(1) 入学時等に必要経費

費 目	3 月	4 月	10月	備考
入 学 料	84,600 円			
授 業 料		117,300 円	117,300 円	年額 234,600 円
学 生 会 会 費		4,800 円	4,800 円	
傷 害 保 険 料 等		5,540 円		
合 計	84,600 円	127,970 円	122,100 円	

注) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(2) 教科書代等(概算)

教 科 書 代	約 45,000 円	(教材費含む)
制 服 等	約 50,000 円	

☆ 入学料免除

入学前1年以内において、学費負担者の死亡又は風水害等の災害を受け、学資の支弁が困難な学生に対しては、申請により選考の上、入学料の全額又は半額が免除されます。

☆ 授業料免除

学費の支弁が困難で、かつ成績優秀な学生に対しては、申請により選考の上、授業料の全額又は半額が免除されます。

*その他：大島商船高等専門学校奨学後援会・体育文化後援会

費 目	4 月	10月	備考
奨学後援会会費等	22,000 円	12,000 円	4月時は入会金含む

(学生の保護者又はこれにかわる者の組織です)

7. 奨学金制度

優秀な人材が経済的理由で勉学に支障を生じないように、奨学金の貸与制度があります。次表の貸与を希望する学生は各奨学会で選考の上、貸与が決定されます。

奨学会名	貸与月額		
日本学生支援機構	第一種	自宅	20,000円、30,000円、45,000円
		自宅外	20,000円、30,000円、40,000円、51,000円
	第二種	20,000円～120,000円 (10,000円単位で選択できます。)	
山口県ひとづくり財団	寮・下宿		24,000円
	一般		18,000円

8. 取得可能な免許・資格等

幅広い分野の専門性を高めているため、下記の資格検定取得に数多くの学生がチャレンジしています。

また、英語検定やデジタル検定などは、単位として換算されるなどの配慮を行い、資格取得を奨励しています。

電子機械工学科	第三種電気主任技術者試験，第二種電気工事士試験，デジタル技能検定（情報部門，制御部門），CAD利用技術者試験（2D，3D），工事担任者【ネットワーク接続技術者】試験（AI1種，DD1種，AI・DD総合種），情報処理技術者試験（ITパスポート，基本情報技術者試験），情報システム試験（プログラマ認定，システムエンジニア認定），二級ボイラ技士試験，危険物取扱者試験（乙種第4類），工業英語能力検定，実用英語技能検定，TOEIC，実用数学技能検定，実用漢字能力検定 等
情報工学科	情報処理技術者試験（国家試験）【ITパスポート，情報セキュリティマネジメント，基本情報技術者，応用情報技術者，ネットワークスペシャリスト，データベーススペシャリスト】，CGエンジニア検定，画像処理エンジニア検定，CGクリエイター検定，マルチメディア検定，Webデザイナー検定，CAD利用技術者試験，デジタル技術検定試験（情報部門2級），情報システム試験（プログラマ認定，システムエンジニア認定），工業英語能力検定，実用英語技能検定，TOEIC 等

9. 卒業後の進路

電子 機械 工学科	過去の 主な就職先	DIC, JXTG エネルギー, KYB, LIXIL, NHK, 旭化成, 旭興産, いすゞエンジニアリング, 出光興産, 宇部興産, NTT フィールドテクノ, 花王, 関西電力, キヤノンメディカルシステムズ, 神戸製鋼, 国立印刷局, コベルコ建機エンジニアリング, 沢井製薬, シマノ, 昭和電工, 新川電機, ソニーLSI デザイン, 大晃機械工業, ダイキン工業, ダイセル, 武田薬品工業, 中国電力, 中電プラント, 中部電力, 帝人ファーマ, 東海旅客鉄道, 東洋自動機, 東芝エレベータ, 東ソー, 東レ, トクヤマ, ニコン, 日鋼設計, 日東電工, 日本製鋼所, 日本発条, 日立アドバンストシステムズ, 日立建機日本, 日立交通テクノロジー, 日立パワーソリューションズ, 日立ビルシステム, ビューテック, フジテック, 富士電機, マツダ, マツダ E&T, 三浦工業, 三菱重工, 三菱電機システムサービス, 三菱電機ビルテクノサービス, 公務員 等
	過去の 主な進学先	大島商船高等専門学校専攻科, 岡山大学, 鹿児島大学, 九州工業大学, 熊本大学, 佐賀大学, 千葉大学, 豊橋技術科学大学, 長岡技術科学大学, 宮崎大学, 山口大学 等
情報 工学科	過去の 主な就職先	CTC テクノロジー, CTC システムマネジメント, JFE スチール, KDDI エンジニアリング, LIXIL, NEC ネットエスアイ, NTT コムエンジニアリング, NTT コムソリューションズ, NTT データフロンティア, NTT ネオメイト, NTT フィールドテクノ, NTT 東日本グループ, SUBARU テクノ, オムロンフィールドエンジニアリング, キヤノンシステムアンドサポート, 花王, 関西電力, コベルコソフトサービス, サントリーホールディングス, 新川電機, ダイキン工業, 中国電力, 帝人ファーマ, 東海旅客鉄道, 東京ガス, 西日本旅客鉄道, 日本オーチス・エレベータ, 日立 INS ソフトウェア, 日立ハイテクノロジー, 日立ビルシステム, 富士通九州システムズ, マツダ, マツダ E&T, 三菱電機システムサービス, メンバース, 公務員 等
	過去の 主な進学先	大島商船高等専門学校専攻科, 宇都宮大学, 九州工業大学, 神戸大学, 豊橋技術科学大学, 広島大学, 広島市立大学, 立命館大学 等

10. 教育課程

一般科目(電子機械工学科・情報工学科共通)

授 業 科 目		単 位 数	学 年 別 配 当		備 考
			4 年	5 年	
必 修 科 目	法 学	1	1		
	哲 学	1	1		
	経 営	2		2 *	
	国 際 文 化 論	2		2 *	
	英 語	2	2		
	保 健 体 育	4	2	2	
	必 修 科 目 計	12	6	6	
選 択 科 目	第 二 外 国 語	2	2		
	技 能 英 語	2	2		
	日 本 言 語 文 化 論	2	2		
	開 設 科 目 計	6	6		
	履 修 科 目 計	2	2		
一 般 科 目 計		14	8	6	

*は学則第14条4項に定める授業科目による学修単位を示す。

専門科目(電子機械工学科)

授 業 科 目		単位数	学年別配当		備 考
			4 年	5 年	
必 修 科 目	材 料 力 学	2	2 *		
	材 料 力 学 演 習	1	1		
	制 御 工 学	2	2		
	熱 力 学	2	2 *		
	流 体 力 学	2	2 *		
	産 業 電 子 機 械	2	2 *		
	機 械 力 学	2		2 *	
	デ ィ ジ タ ル 回 路	2	2 *		
	デ ィ ジ タ ル 信 号 処 理	2	2 *		
	電 磁 気 学 II	2	2 *		
	セ ン サ 工 学	2	2 *		
	電 気 機 器	2		2 *	
	電 気 回 路 II	2		2 *	
	数 値 計 算 法	2	2 *		
	組 込 み シ ス テ ム	2		2 *	
	応 用 物 理 学	2		2 *	
	応 用 数 学	2	2		
	工 業 英 語	2		2 *	
	電 子 機 械 演 習	2		2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン	1	1		
実 験 実 習	2	2			
卒 業 研 究	8		8		
履修単位数計		48	26	22	
選 択 科 目	工 業 材 料	2	2		
	情 報 処 理 演 習	2	2		
	シ ス テ ム 制 御 工 学	1		1	
	電 子 機 械 特 論 I	1		1	
	電 子 機 械 特 論 II	1		1	
	電 子 機 械 特 論 III	1		1	
	無 線 シ ス テ ム	1		1	
	C A D / C A M	1		1	
	ロ ボ ッ ト 工 学	1		1	
	通 信 シ ス テ ム	1		1	
	デ ジ タ ル ・ ア ナ ログ 集 積 回 路	1		1	
	セ キ ュ リ ティ マ ネ ジ メ ン ト	1		1	
	デ ィ ジ タ ル 画 像 処 理	1		1	
	イ ン タ ー ン シ ッ プ	2	1	1	
	開設単位数計		17	5	12
履修単位数計		8	2	6	
履修単位数合計		56	28	28	

*は学則第14条4項に定める授業科目による学修単位を示す。

	単位数	学年別配当		備 考
		4年	5年	
専門科目履修単位数	56	28	28	
一般科目履修単位数	14	8	6	
合 計	70	36	34	

専門科目(情報工学科)

授 業 科 目		単位数	学年別配当		備 考
			4 年	5 年	
必 修 科 目	情 報 理 論	2	2 *		
	データ構造とアルゴリズム	2	2 *		
	数 理 計 画 法	2	2		
	オペレーションズリサーチ	2		2 *	
	システムプログラム	2		2 *	
	計算機アーキテクチャⅡ	2	2 *		
	オペレーティングシステム	2	2 *		
	デ ー タ ベ ース	2	2		
	コンピュータネットワーク	2	2		
	情報セキュリティ	2	2 *		
	通 信 工 学	2		2 *	
	ソフトウェア工学	2		2 *	
	信 号 処 理	2		2 *	
	コンピュータグラフィックス	2	2 *		
	デジタル電子回路	2	2 *		
	制 御 工 学	2	2		
	応 用 数 学	2	2		
	技 術 英 語	2		2 *	
	情報工学演習	1		1	
	創造演習Ⅱ	1	1		
創造演習Ⅲ	1		1		
実 験 実 習	2	2			
卒 業 研 究	8		8		
履修単位数計		49	27	22	
選 択 科 目	応 用 物 理 学 Ⅱ	2	2		
	生 産 管 理	2	2		
	数 値 計 算	1		1	
	コンピュータ解析法	1		1	
	パ タ ー ン 認 識	1		1	
	工 業 力 学	1		1	
	信 頼 性 工 学	1		1	
	セキュリティマネジメント	1		1	
	通 信 シ ス テ ム	1		1	
	C A D / C A M	1		1	
	デジタル・アナログ集積回路	1		1	
	無 線 シ ス テ ム	1		1	
	システム制御工学	1		1	
	ロ ボ ッ ト 工 学	1		1	
	情報工学特論Ⅰ	1		1	
	情報工学特論Ⅱ	1		1	
	情報工学特論Ⅲ	1		1	
	インターンシップ	2	1	1	
開設単位数計		21	5	16	
履修単位数計		6	2	4	
履修単位数合計		55	29	26	

*は学則第14条4項に定める授業科目による学修単位を示す。

	単位数	学年別配当		備 考
		4年	5年	
専門科目履修単位数	55	29	26	
一般科目履修単位数	14	8	6	
合 計	69	37	32	

